

エッジブレンディングプロセッサ（3出力モデル）比較表

型番		UD103	M803
専用ソフトウェア		GCT	GWarp3
解像度	1面あたりの最大出力解像度	4096x2160/60Hz	1920x1200/60Hz
	最大入力解像度	7680x2160/30Hz 4096x2160/60Hz	7680x1200/30Hz 4096x2160/60Hz
幾何学補正	最大ポイント数	17x9	17x17
	リニアティ補正可能な最大ポイント数	17x9	9x5
	専用ソフトウェアによるリニアリティ補正	○	—
	コーナー補正のポイント数	12	8
データ保存・再編成	ハードウェアとソフトウェア間のデータ再編成	○	—
	全出力のデータ保存&呼び出し	○	○
	出力ごとのデータ保存&呼び出し	—	○
	保存&呼び出し可能なプリセット数	10	5
入出力構造	1入力N出力	○	○
	N入力N出力	○	○
入力端子 (1モジュールあたり)	HDMI	3	2
	DisplayPort	1	1
	VGA	—	1
内蔵モジュール数		3	3
マルチビューワー※1	2画面分割（PinP、POP）	○	△※2
	3画面分割、4画面分割	○	—
その他	4K60Hz入力時の映像回転	○	—
	電源	DC	DC
	対応ラックマウント	G404802MS010	G404802MS010

2021年11月現在

※1 ブレンディングエリア投写する場合は、PinPのみ使用可能。但し、サブ画面をブレンディングエリア外に配置する必要があります。

※2 入力信号の組み合わせに制限があります。詳細は取扱説明書をご覧ください。